

NEWSPAPER OF ARCHAEOLOGICAL SOCIETY IN EHIME, JAPAN

ISSN 2186-3814

いせき

791-2101 愛媛県伊予郡砥部町高尾田 1108-3

TEL 089-905-2925 そがめ塾気付 遺跡発行会

Eメール walked-metan@memoad.jp

郵便振替口座 01640 - 0 - 132658

ニュースレター第192号(10月号)

2024(令和5)年10月1日 遺跡発行会

編集・発行 十亀幸雄

◎研究レポート

The Han style mirrors in Ehime No.39

愛媛の漢式鏡(39)

伊予市・吹上の森1号墳の方格四獣文鏡(前)

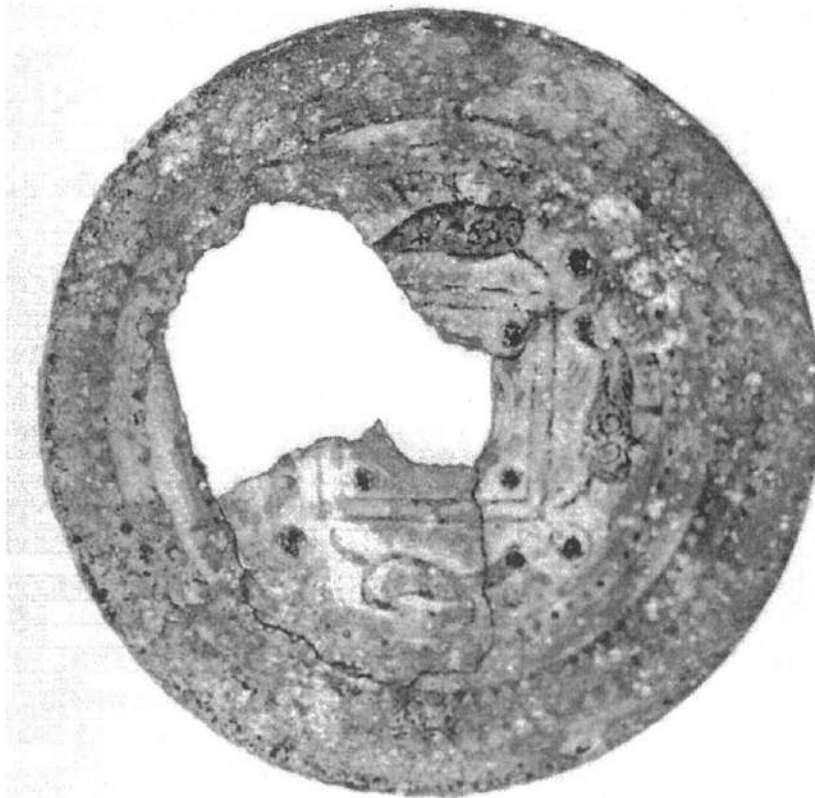
名本二六雄・十亀幸雄

1. 吹上の森1号墳

今回報告する方格四獣鏡は、伊予市^{ふきあげ もり}吹上の森1号墳から出土したと伝えられる鏡である。吹上の森1号墳は、伊予市宮下北組にあって、道後平野の南側に連なる山塊の裾部、伊曾能神社の背後に位置する丘陵上に所在する。標高は約55m、麓からの比高は約25mを測る。本項は北東から南西へ続く低丘陵の鞍部にあって、あまり目立つ位置ではない。

吹上の森1号墳が注目されるようになったのは、1980年に相田則美氏が銅鏡や筒形銅器などを出土した前方後円墳の所在を報告したことからである。「低く狭い前方部を北東に向けた約40m弱の前方後円墳」と書かれている。このため、遺跡発行会は、1999年3月14日・1999年4月18日に墳丘測量を実施して、墳形の検証をした。

墳形は、東側と西側の等高線の湾曲から円墳と判断される。直径は約18mと推定されるが大きく考えた場合は20mくらいになることもある。南側は旧地形がかなり保たれている。北と西



伊予市・吹上の森1号墳 方格四獣文鏡 径16.8cm 相田則美氏撮影

会所だより

9月例会報告

令和6年9月8日（日）、そがめ塾にて9月例会を開催しました。

参加者…正岡睦夫・名本二六雄・清水眞一・十亀幸雄・山之内志郎 合計5名（順不同・敬称略）

1、例会（10：00～12：30）

（1）事務局

① 『遺跡』56号の販売状況について

55号は200冊を印刷し残り7冊となりました。皆様ご協力ありがとうございました。

② 『遺跡』57号・58号の特集について

57号は、これまでの特集で欠けている地域を集めて刊行します。執筆者には個別に依頼しますので、よろしくお願いします。

③ 58号の特集テーマは、「箱式石棺」とし、過去に集成した23・24号の再集成になります。

④ 12月巡検について

年末に各地の遺跡や名所旧跡を巡る「巡検」ですが、下記のとおり色々な候補が出ました。どの地域にするか事務局で検討して、11月例会でお知らせします。

- ・松山市和気・堀江周辺の古墳
- ・砥部町の砥部焼窯
- ・北条難波地区等の横穴式石室
- ・川上神社古墳の石室

（2）下記のとおり各会員から発表がありました。

① 名本二六雄 「五鈴鏡」

② 正岡睦夫 「箱式石棺」

③ 清水眞一 「「星岡表忠之碑」の拓本」

④ 十亀幸雄 「高知県聖神社修行窟」

2、次回例会予定日について

11月例会を11月10日（日）10：00～そがめ塾にて行います。詳細につきましては、ニュースレターNo.193でお知らせします。（山之内志郎報告）

2024年の遺跡発行会例会予定日

① 11月例会 11月10日（日）10：00～ 会場：そがめ塾

② 12月例会 12月29日（日）10：00～ 会場：そがめ塾（例会後に巡検・忘年会予定）

第192号目次

伊予市・吹上の森1号墳の方格四獣文鏡（前）	……………名本二六雄・十亀幸雄	1
伊予の近世石工（第5報）愛媛県有石工銘石造物一覧（第5版）	……………十亀幸雄	3
愛媛東中南博物館インフォ 10月	……………	2
会所だより	……………	16